

群馬県利根郡みなかみ町 MINAKAMI DIET NEWS

みなかみ議会だより

●写真/中国聯合国際学院との交流



12月定例議会

発議 **みなかみ町スポーツ・健康
まちづくり宣言**を採択 ...2

23年度補正 衛生センター解体 次段階へ 1

一般質問 放射能問題にどう向き合う...5~12

10月/11月臨時議会 3

26号

平成24年(2012年)

2月1日発行

発議1件、23年度補正予算5件、条例改正等3件、規約変更2件、工事請負契約3件、その他1件が提出され、審議の結果、すべての議案を原案通り可決しました。

健康まちづくり宣言を採択

— 徒渉橋拡幅工事契約変更で異議あり —

23年度補正予算 (12月補正/すべて全会一致可決)

項目	補正額	主な内容	総額	
一般会計	5434万円	職員人件費/▲2999万円 協働のまちづくり費/335万円 庁舎管理費/205万円 障害者自立支援特別対策費/753万円 学童保育費/232万円 保育園総務費/151万円 にいほるこども園費/106万円 水上児童館費/267万円 旧衛生センターし尿処理棟の解体工事/3000万円 小規模土地改良費/▲135万円 農村公園施設費/422万円 中山間地域総合整備事業費/240万円 商工振興費/192万円 狭あい道路拡幅整備費/741万円 谷川岳エコツーリズム推進協議会補助金/400万円 道路新設改良費/900万円 都市公園管理費/216万円 普通交付税/4153万円 障害者自立支援対策臨時特例交付金/753万円 地域子育て創生事業費補助金/794万円 緊急雇用創出基金事業補助金/628万円 JRからの一般寄附金/400万円 教育基金繰入金/▲221万円 スポーツ・健康まちづくり振興基金繰入金/335万円	134億9960万円	
特別会計				
国民健康保険	7447万円	歳出 退職被保険者等療養給付費/3703万円 一般被保険者高額療養費/1938万円 拠出額増1806万円 歳入 前年度決算剰余金/7447万円	29億5822万円	
利根沼田広域観光センター	300万円	歳出 観光センター修繕工事/300万円 歳入 広域観光センター基金繰入金/300万円	1120万円	
温泉事業	596万円	歳出 職員人件費・予備貯湯タンク購入及び設置工事/596万円 歳入 基金繰入金/385万円 前年度決算剰余金/212万円	4446万円	
水道事業	収益的支出	303万円	動力費・職員人件費・負担金	4億4503万円
	収益的収入	257万円	水道加入金及び落雷保険金	4億4857万円
	資本的支出	727万円	名胡桃中継ポンプ井水中ポンプ購入費/75万円 簡易水道赤谷地区水道施設新設工事・坂下地内水道管移設工事/542万円 水道施設維持管理車購入費/110万円	2億4447万円
	資本的収入	422万円	赤谷地区水道施設新設工事企業債・水道管移設補償工事負担金	1億3902万円

工事請負契約

●まちづくり交付金事業徒渉橋橋梁整備工事 (下部工) (賛成10 反対7 可決)

反対 原澤良輝議員 洪水が無ければ当初の工法で今年三月に完成していたのですから、今更条件が悪く工事ができないという理由は成り立ちません。工法変更の理由とした巨石ですが、あの狭い地域で規定通りに調査していれば見逃すはずがありません。
 地質調査会社と建設会社が負担して橋梁を完成させるべきではないでしょうか。変更契約は町の今後の悪い前例になると思います。

反対 小野章一議員 契約義務が守られていないという点、また地質調査等においての責任が明確でありません。また契約に反している各業者の責任を問わずして町に負担はあり得ません。

●町道布施塩原線無散水消雪改良工事 ※討論無し (賛成16 反対1 可決)

●道路整備交付金事業町道悪戸矢瀬線道路新設工事 (全会一致可決)

12月 定例議会

みなかみ町スポーツ・

みなかみ町スポーツ・ 健康まちづくり宣言

～笑顔っていいよね～

みなさんが笑顔になれることって何かを
考えてみました

ゆったりと温泉につかっているとき
おいしいものに出会ったとき
さわやかな汗をかいたとき

みなさんも想像してみてください

みなかみ町には
幸せで笑顔になれる素材が
いっぱいあるって思います

みなさんが笑顔で美しく健康でいられる
そんなみなかみ町をつくります

発議

●みなかみ町ス
ポーツ・健康まち
づくり宣言

現在、みなかみ町は企業との協同によるま
ちづくりを進めています。

議会も町との連携を密にして、活力あるみ
なかみ町再生に取り組みたいという思いから、
議会提案で「みなかみ町スポーツ・健康まち
づくり宣言」を行いました。

(全会一致可決)

その他議案

●町道路線の認定
●町税条例の一部
改正

●町都市計画税条例の一部改正
●町工場設置奨励条例の一部改正
●利根沼田広域市町村圏振興整備組合におい
て共同処理する事務の変更及び同組合の規約
変更

●利根沼田広域市町村圏振興整備組合におい
て共同処理する事務の廃止に伴う財産処分

(すべて全会一致可決)

みなさんからの 請願・陳情 審査結果一覧

No.	件名	提出者	付託委員会	審議結果	
請願	7 全額国庫負担による最低保障年金制度の創設を求める請願	全日本年金者組合 執行委員長 小崎洋一郎 ほか1人	厚生	不採択	
	8 0.4%の年金引き下げをもとに戻すことを求める請願	全日本年金者組合 執行委員長 小崎洋一郎 ほか1人	厚生	不採択	
	9 年金受給資格期間の10年への短縮を求める請願	全日本年金者組合 執行委員長 小崎洋一郎 ほか1人	厚生	不採択	
	10 子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求 める意見書提出を求める請願書	群馬県保育問題連絡会 会長 吉武 徹	厚生	不採択	
	11 町道前田・下矢瀬線の拡幅改良について (請願)	上組区長 山田 雄幸 小川区長 石坂 悦男	産業観光	採 択	
	12 みなかみ町における「町づくり」のビジョンとしての請願	竹内 功	厚生	不採択	
	13 赤谷川右岸(小袖橋下流)の護岸に関する請願書	小川島区長 川木 敏夫	産業観光	趣旨採択	
	14 国道17号バイパスの名胡桃橋からの落下物対策に関する請願書	小川島区長 川木 敏夫	産業観光	趣旨採択	
	15 猿ヶ京関所に関する請願	猿ヶ京区長 高橋 由行 ほか4人	産業観光	趣旨採択	
	16 水上駅前の元ホテル大宮の危険建物の撤去をお願いする請願	鹿野沢区長 荒木 茂	産業観光	趣旨採択	
	陳情	5 未来の観光文化、山紫水明の土地を生かし、私たちの故郷を思う人 達の絆となり、関係諸団体と連携し計画の実現を図る陳情	NGO水上 理事長 阿部 隆	総務文教	趣旨採択
		6 町道の拡幅工事及び防氷雪施設工事についての陳情	布施区長 利根川太郎 ほか7人	産業観光	採 択
		7 大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情書	群馬県医療労働組合連合会 執行委員長 石関 貞夫	厚生	継続審査

10月臨時議会

平成23年10月28日

23年度補正予算(10月補正)

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	1億2149万円	放射線測定器購入費/105万円 高濃度PCB廃棄物処理委託料/185万円 農地保全工事(台風被災箇所等の改修)/2450万円 有害鳥獣対策費/449万円 みなかみデスティネーションキャンペーンフォローアップ事業補助金/280万円 後閑地区まちづくり交付金事業費(橋梁下部工)/7300万円 農林水産業施設災害復旧費/1380万円 地方交付税/3701万円 災害復旧事業受益者分担金/59万円 農林水産業施設災害復旧事業補助金/590万円 緊急雇用創出基金事業補助金/297万円 有害鳥獣対策基金繰入金/134万円 合併特例事業債/6930万円 災害復旧事業債/420万円	134億4526万円
特別会計 下水道事業	734万円	歳出 公共下水道費/▲179万円 特定環境保全公共下水道費/▲110万円 農業集落排水処理施設費/▲20万円 浄化槽設置整備補助金/1043万円 歳入 汚水処理施設整備交付金/734万円	10億3952万円

— 討 論 —

●平成二十三年度補正予算
◇一般会計(第五号)

反対

原澤良輝議員

徒渉橋の工事変更については、契約額に対して五割増の七三〇〇万円の追加、まして橋梁部分に限れば約二倍になつてしまします。変更は一〇二割までとすべきです。

また、これが会計検査で違法とされ返納を命じられた場合には町の責任になり、町民は更に三重の負担をすることになつてしまします。こうなれば町長もある程度けじめを取らなくてはならなくなると思ひます。

賛成

前田善成議員

この予算は台風十五号による農業施設の災害復旧工事に関する経費、鳥獣害対策経費、ぐんまDCフォローアップ事業に必要な経費、また放射線の風評を払拭するための測定器購入費など、みな

かみの基幹産業である農業と観光の振興に欠くことが出来ません。

徒渉橋の拡幅工事に要する想定外の経費等があります。夢のあるまちづくりを進めみなかみ町が新たな飛躍を遂げるために必要な予算です。

◇下水道事業特別会計(第三号)

賛成

原澤良輝議員

町では、九月議会で住宅リフォーム制度を予算化しました。町内の業者の仕事が増え地域経済を潤し、それによって町も税収増に繋がるといふ地域密着型の事業になります。

合併浄化槽の助成枠が増加されれば町民の自由環境改善意欲も高まるし、住宅リフォーム制度と相まって地域経済活性化に繋がります。

※関連記事14頁
(全会一致可決)

11月臨時議会

平成23年11月28日

●町職員の給与に関する条例の一部改正

— 討 論 —

反対

原澤良輝議員

一般の職員の給与は生活するための糧です。人事院勧告を実施する場合も職員団体と協議し合意することが、職員の勤労意欲を減退させないためにも必要です。

日本経済が長らくデフレ状態が続く、深刻な景気悪化は、国民総生産の過半数を占める家計を中心とする需用が停滞しているためです。職員の給与を削減することは、景気回復に逆行します。

(賛成一六 反対一 可決)

11/1 区長会との 意見交換会開催

議会では、地域住民との意思疎通や現状把握を更に強めるため、地域住民と意見交換を行う機会を積極的に反映したいとの考えから、初回の意見交換会を区長会と行いました。

参加区長三十六名からは、地域に密着した忌憚のない意見が出され、二時間に及ぶ意見交換会となりました。



11/8-13 「香港群馬県観光協会」及び「台湾教育旅行説明会」開催



群馬県大沢知事を筆頭とする、香港における群馬県のトップセールス団に参加致しました。前半のビジット群馬キャンペーンでは、参加者三十四名との意見交換やJTB香港支社より香港の旅行事情などの説明を受け、東京に近い旅先として群馬

県及びみなかみ町を宣伝して来ました。

後半は、台湾の教育旅行連盟事務局や高校などを訪問し、みなかみに来て頂くだけでなく、台湾へも子供たちを訪問させて交流をはかる取り組みが必要と認識しました。

12/8 すこやかキッズ スポーツ塾 学校訪問視察



田中 光

(たなか ひかる)

アトランタ
オリンピック
体操日本代表

「すこやかキッズスポーツ塾」では、にはる小学校の低学年のコースを視察致しました。

講師の田中 光さんの指導は素晴らしく、子供たちの笑顔からは、「体を動かす楽しさを体験してスポーツに親しむ事を習慣付ける」というスポーツ塾の目的を垣間見る事ができ、あらためて重要性を感じました。

みなかみ町スポーツ・健康まちづくり宣言と相まって、子供たちから町民へ笑顔が広がるまちづくりにはると思います。



●国際成績

世界選手権大会(銀・銅)
ユニバーシアード(金・銅)
アジア大会(銅) 国際ジュニア大会(金・銅)

●役職・肩書

洗足学園短期大学客員教授
流通経済大学准教授
TAISO LAND(田中光体操クラブ)代表 他多数

7人が質問を行いました。

主な内容

- 林 一彦 ①若山牧水「みなかみ紀行」の活用について
②児童生徒の登下校の安全対策について
- 島崎 栄一 ①民間経済の活性化のために
- 原澤 良輝 ①放射線の除染や賠償の手助けをすることについて
②子ども手当見直し、高校授業料無料化見直しの影響と対策について
③中途挫折した大規模開発計画（ホロンタウン）の後始末はどうするか
④地域提案型事業と町の事業で町民が迷惑を受けた場合の対応について
- 小林 洋 ①町発注工事（土木系）について
- 鈴木 勲 ①学校の統合について
②甲状腺検査の取組について
- 中村 正 ①これからのスポーツ施設の整備・充実について
- 前田 善成 ①各企業会計事業や外部委託、指定管理者の施設運営について
②中小企業のため条例作成について

林
一彦
議員



若山牧水「みなかみ紀行」 地域振興にもっと活用を

町長 町名の由来であり推していきたい



右／「みなかみ紀行」出発時の若山牧水（右から四人目中央左／若山牧水（前列左端）とその家族（二点とも三國路与謝野晶子紀行文学館蔵）



問 二〇〇五年、旧三町村が合併して、

新みなかみ町が誕生いたしました。その際に新町名をめぐり対立が激しく、合併も破談寸前に陥りました。これを救ったのが、若山牧水の「みなかみ紀行」のひらがなの「みなかみ」であることは周知の通りです。

しかし、本町ではこの恩義ある若山牧水についても、「みなかみ紀行」についても、あまりPRや文学として活用していません。これからの本町としての若山牧水「みなかみ紀行」の活用に関する方向性をお聞きます。

答 **町長** みなかみ町の名称が「みなかみ紀行」から採られたというのを大切にしたいと考えています。

学校教育とか生涯教育の中で、更にそのことが強調されるような講座を開いたりということも必要かと思えます。

問 「牧水記念館」設立とか観光イベントとして「牧水まつり」・「牧水サミット」・「みなかみ紀行サミット」など、また、牧水がこのみなかみ紀行の時に滞在した日を「牧水の日」というような形で、観光キャンペーンを打ったり、また大酒のみということがからその時に酒関係のイベントができたりと、考え

ればいくつものイベントのアイデアが出てきます。観光振興面での活用についてお聞きます。

答 **町長** 町としてもその様なイベントには積極的に支援してまいります。

■児童生徒の登下校の安全

学校任せにせず町として取り組むべき

問 「地域の子どもは地域で守る」という児童生徒の登下校時の安全対策運動を、各学校毎に任せるのではなくて、みなかみ町全体で子ども

の安全を図っていくべきだと考えますが。

答 **教育長** 年内に「新治地区子ども安心安全・育成協議会」を立ち上げます。

この新治地区の形をモデルに水上地区、月夜野地区でも地域で取り組める安全安心確保の組織を立ち上げていき、全町での組織という形を考えております。

島崎 栄一 議員



ふれあい交流館

高すぎる！ ふれあい交流館の町負担

町長 公的振興目的であり事情異なると思う

問 みなかみ町湯原にある日帰り温泉施設の「ふれあい交流館」は、借地に建てられています。地代は、年間一坪一万円。三〇〇坪、三〇〇万円をみなかみ町が毎年払っています。この地代は高いと思います。また、施設で使われる温泉の負担金、年間一八〇万円も町が支払っています。その他に、指定管理料として、年間四〇〇万円を、町が温泉の管理者に払っています。みなかみ町が「ふれあい交流館」のために払っている金額は毎年八八〇万円です。それに対して、町に入る収入は入湯税の一五〇万円と土地の固定資産税三三万円だけで、建物の固定資産

税は無料です。お客さんが払う入浴料は町には入ってきません。

みなかみ町は、民間の日帰り温泉施設や、日帰り温泉をやっている旅館等に、「ふれあい交流館」と同じように援助できませんか。固定資産税を無料にできますか。温泉の負担金を町が払ってくれますか。施設を町が作ってくれますか。

答 **町長** 「ふれあい交流館」は温泉街を活性化するための拠点施設ということで建設されたものです。

民間が収益を目的に投資した施設と、公的な地域振興が目的な施設とは全く異なるものだと思います。

問 地域振興ということで公的な支援をしていると言いますが、民間施設は地域振興に役立つと思っています。雇用を生み、食材を仕入れ、税金を納めます。

地域振興に役立つというだけでは、「ふれあい交流館」に税金を投入する理由になりません。「ふれあい交流館」に行ってきたが、なら民間の施設と変わらぬ。無駄を省いて、本当の住民サービスに財源がまわるようにしてください。

答 **町長** 入浴者一人当たりどれだけの公的な金が出ているかというと、まんてん星が九〇円、湯テルメ谷川が六〇円、ふれあい交流館は三〇〇円、風和の湯が三〇円、三峰が五〇円で、ふれあい交流館が高いという指摘はあると思います。

利用者の低下したものの、当初の目的がうすれたものは統廃合なり別途の運営の仕方という、検討の対象になると思っています。

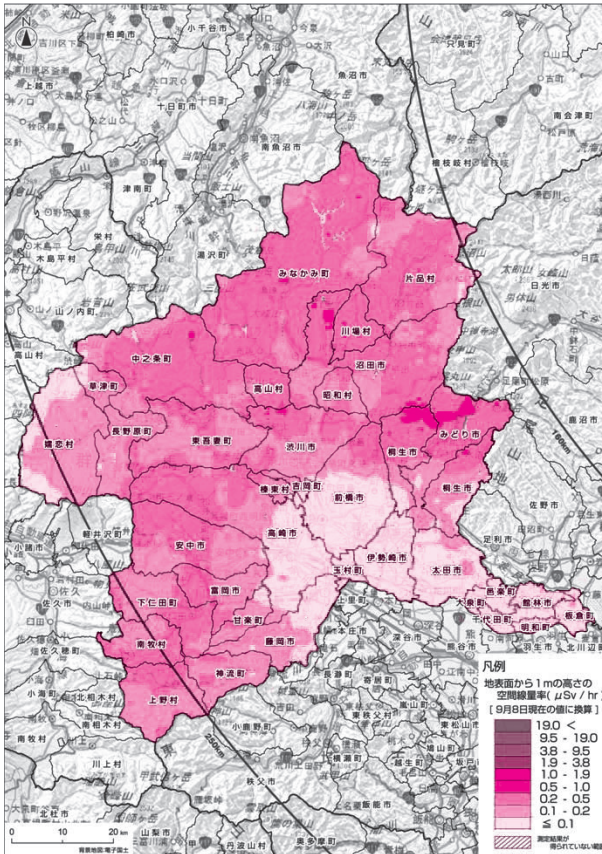
原澤 良輝 議員



放射線除染と風評被害 町による手助けを

町長 積極的に支援していきたい

群馬県内の地表から1m高さの空間線量率
(文部科学省及び群馬県による航空機モニタリングの測定結果について 別紙1)



平成二十三年九月二十七日公開

問 環境省の除染は毎時〇.二三マイク

ロシーベルトですが、文科省は約四倍の毎時一マイクロシーベルトです。放射線量は雨樋下や軒下は五〜一〇倍あります。町民の要望に応じ、測定と除染の援助をしてはどうですか。

答 **町長** 町の測定で

〇.二三マイクロシーベルト以上は六カ所あります。新法に基づき測定・除染をしたい。測定器も貸し出したい。

答 **教育長** 食品は材料で検査をしますが、給食も県の検査を受けます。

商工会とも協力して支援しています。要望があれば積極的に支援したい。

問 観光業者も原発の風評被害を受けて

いますが、町の支援状況はどうでしょうか。

答 **町長** 観光協会が

説明会を六回開き、

■ホロンタウン計画の頓挫

当時の地元との約束履行すべき

問 バブル時代に計画されたホロンタウン計画は挫折しましたが、用地は切り売りされ、事業者が個々の事業を開始しています。

し、地元の水道の安全などを確保して欲しい。

計画時の地元との約束を果たすように、水道給水も含め行政指導を強化

答 **町長** 「開発計画を継承するなら、地元との約束も継承し、地元との納得を得て欲しい。」と業者に指導しました。

問 民主・自民・公明の三党は子ども手当廃止、高校授業料無償化見直しを決めました。

■地域提案事業
県にならい募集しては

所得税・住民税の年少扶養控除が廃止されたままなので負担を軽減するため、幼稚園・保育園の無料化を検討してはどうか。

問 県は「県民募型事業」を始めました。町も申請も簡単な地域提案型にして、募集してはどうでしょうか。

答 **町長** 子どもの手当は減額されるので、町の負担は一、八倍になる見込みです。直接の支援額が減る分は必要になれば議会にはかり、無料化も含め検討対象にした

答 **町長** 県の事業はガードレール・側溝など小規模が多い。町も材料支給・修繕をしています。まちづくり協議会の活動も地域提案型と考えており、地元の要望を年度途中でも増額しています。

子ども手当見直し 負担増を見据え幼保の無料化を

い。

小林

洋
議員



真政悪戸線の橋梁部工事

町発注の公共工事 起工時の費用精査が不十分では

町長 反省点もあり改善したい

問 過去三年間の公共工事（見込みも含む）において、設計変更後増減額が三割を超える工事は何件ありますか。

の精査が足りないように思えますが。

答 平成十二年に、県の土木部長より先ほどの内容の通達がありました。現場を管理する各課で、通達内容に従い施工・積算・管理等を行っていますが、反省点も多少なりともありますので、今後も現場を精査するよう指導していきたい。

問 県から、①大規模な追加等が生じないよう、起工設計時に十分精査する。②増額が三割を超える場合は、分離施工が困難な場合を除き、別途契約締結を行うこと。などの通達があったと思いますが、その辺の指導は浸透しているのでしょうか。

答 町長 地域整備課・農政課・上下水道課合わせて三件程度あります。

問 精査するにあたり技量や経験も必要だと思いますが、人材育成も含め今後の人事配置等お考えは。

答 町長 土木工事担当職員は土木研修技術研修会・農政関係は

土地改良事業団体連合会の研修等に随時派遣しています。
また、特殊工事においては設計業務はもとより、施工管理部門においてもケースによって有利であれば検討したい。
人事配置については、行政改革指針の原則をふまえ、当然のことながら適材適所に人事配置等行っています。

答 町長 土木工事担当職員は土木研修技術研修会・農政関係は

残念ながら起工設計時

鈴木

勲
議員



教育環境の維持見据え 学校統合の計画を問う

教育長 園児の減少にも注目した計画が必要



月夜野北小学校の児童数は年々減少している

問 平成二十三年度月夜野北小学校児童数は四一名と著しく減少しており、複式学級による学級編成が余儀なくされています。

小学校の小規模化は集団生活の機会を奪うだけでなく、児童の人間関係教育指導の充実、教育環境の影響が心配されます。学校統合に計画的に取り組む考えを伺います。

答 **教育長** 北小学校は二十三年度四一名・複式学級二学級と年々減少しています。

二十七年まで想定すると三〇名の児童と予想されますが、隣の幼稚園の園児の数も減少し、これに伴って幼稚園の動向と小学校と大変関連が深く、注目しながら進めていきたい。

問 小学校の統合はあくまで次代を担う子どもの立場に立ち、良い教育環境を整えるべきであり、通学はスクールバスを運行すべきです。

答 **教育長** 北小学校は具体的に考える段階にきていません。地域の方々の考えを参考に今後は対応したい。

■放射能汚染と子ども 小中学生の健診必要では

問 県北部の山間地に比較的高い放射線量が測定されていますが、子どもの健康への影響が心配されます。

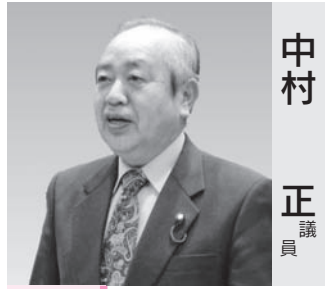
小中学生の甲状腺検査の必要性があると思われ

答 放射線の問題が報道されてから、キノコ農家は風評被害を被っており、その対策はどのように対応するのでしょうか。

答 **町長** 現実的には農産物の問題・観光被害の対応・それぞれの課が重要な責務として積極的に取り組んでおり、適切に対応しています。

答 **町長** 県内の空間放射線量の報告を受け、水・食品・農産物・土壌について総合的に安全である判断をしました。健康被害はないので検査は考えていません。

中村
正議員



衛生センター跡地に 陸上競技場造つては

町長 需要面など検討が必要



跡地をどう利用するか（旧衛生センター）

問 旧衛生センター跡地に公認の陸上競技場を計画してはと思いますが、町長の考えは。

答 **町長** 人口規模が地域全体で十万人に満たない状況下で、公認規格の競技場が必要なのか、全体としての活用頻度の問題から若干疑問を感じます。

旧衛生センターの汚泥処理槽の撤去費、補正予算の審議をお願いしているところですが、設備本体の調査、さらに撤去を計画的に進めていく中、面積が少し狭いが設置可能なスポーツ関係の施設も含め、活用方法を積極的に検討していきたい。

問 跡地利用に対して検討委員会を立ち上げてはと思いますが。

答 **町長** 委員会等幅を広く設置して検討するか、議員中心の検討委員会か、何らかの形で組織を作り検討する提案は、非常に有意義であると理解します。

問 競技スポーツから高齢者の簡単な体操まで、町民皆スポーツを目指すことによって医療費の削減に繋がるものと考えますし、スポーツで町興しも夢ではありません。

議員提案の「みなかみ町スポーツ・健康まちづくり宣言」が全会一致で採択された中で、町長の意見を聞きします。

答 **町長** 宣言文は、町民一人何かスポーツをして、皆で元気になりましょうという気持ちで非常に良く表れているし、これから町が進むに当たり各種の企業さんを含む色々な力を借りて、我が町の特長を活かして、元気で明るい、まさに宣言にある「笑顔つていいよね」というまちづくり宣言で、議員各位より励ましをいただいたので、強調して取り組んでいきたい。

前田
善成
議員



各企業会計事業 運営の方向性は

町長 合理化や地元雇用で質を上げたい



水紀行館は企業会計により運営される事業のひとつ

問 住民サービスより金銭面優先の運営になっているとの批判のある企業会計事業、外部委託や指定管理者の方向性について伺います。

答 **町長** 施設に応じた運営形態を選択し効率的な運営ができるように、地元雇用にも配慮しながら、サービスの向上と経費削減に努めています。

問 大企業に頼るのでなく地元の職場や雇用を確保するため利益がある事業と負債の出る事業を組み合わせた指定管理の活用、地元の中小企業を活かし、指定管理、外部委託を一元管理する会社の創設、諮問会議の委員に大学教授など外部者の活用は。

答 **町長** 雇用に関しては、公的施設だけでなく、民間施設に対しても雇用の拡大、または減らぬよう間接的に支援していきます。

会社設立はひとつのあり方だと思うので検討します。委員に大学教授等は考えていません。

■町と地元企業の理念づくり
問 民間が中心になり、町を挙げて大企業のような企業理念を町で作成し、観光などの放射能被害の調査の信憑性を上げる目的で、県議会も出来なかった日本初の中小企業基本条例の作成について伺います。

問 企業会計の活用で、水道料金等の未収入金が資産から負債に変わり、不納欠損金にならない様、会計時、負債の可能性のある物の負債化敷金のような保証金の徴収の考えはありますか。

答 **町長** 取れない可能性が強くても負債化は出来ないし、保証金は勉強したい。

答 **町長** 必要な条例ですので、町は後援や資金面調整など、応援できることはすべて行ないますので、県議会のように議会提案してほしい。

追跡 あの質問どうなった?

「住宅新築改修等補助金制度」が創設されました。

住宅の新築や改修工事は町内業者にお任せを!

住宅新築改修等補助金制度をご存知ですか?

住宅新築改修等補助金制度は、みなかみ町内に住所登録をされている町民の方が、自宅の新築・改修工事・補修工事などを行う場合に、町内の建築関連業者に頼むと、その費用の一部を町が補助してくれる制度です。

金額が20万円以上の工事
平成24年1月以降に施工する工事

住宅の新築・改修・増築・修繕工事
※詳細は要問い合わせください

住宅部分に対する工事
※店舗や車庫等に対する工事は対象外です

みなかみ町内に本社または本店を有する建築関連業者が行う工事

以上5項目すべてに満たす工事が対象になります!

ご用命は

工事費の10%補助 (最高20万円)

例：工事費100万円の場合
100万円×10%=補助額10万円まで

補助の条件

工事依頼者(施工)がみなかみ町に住所登録を行っていることと町税等滞納のない世帯に属していること、また他の補助制度を受けていないことが条件となります。

対象となる工事は

新築、増築、壁柱互の取替、外壁の補修、型紙張替等内装工事、シロアリ防止等の床修理、畳の表替え、ガラス(サッシ)の取替工事、電灯取付工事、バルコニー・ベランダ・テラスの設置工事など

こんな場合は?

台所、風呂、トイレ等改良工事	車に製品の取替は対象外
システムキッチンの設置	IH 機器等の設置のみは対象外 機器等をシステムキッチンに組込む場合は対象
給湯設備の設置	車に製品の取替は対象外。また、高効率給湯機器設置補助制度の対象工事は対象外
バリアフリー改修工事 (手すりの設置、段差解消、廊下幅の拡張等)	介護保険住宅改修費の支給制度を利用している場合は、その補助対象部分を除く

対象とならない工事例

工事内容	対象とならない理由
シロアリ駆除	改修ではないため
太陽光発電システムの設置	改修ではないため
電話等配線工事	改修ではないため
造園工事、植木剪定	改修ではないため
住宅の一部または全部を取壊す工事	改修ではないため
車庫の増設	住宅ではないため
門扉・ブロック塀の設置	住宅ではないため
大画面テレビの購入 (配線工事有)	購入が主であるため
電化製品の取付工事	購入が主であるため

お手続きは
工事始める前に町役場観光工課へ申請が必要となります
なお、建築業者が必ず抜きを代行致しますのでお気軽にご相談ください。また、制度に関する詳細は、町役場観光工課にお問い合わせください。

発行元
みなかみ町商工会 ☎62-1155

みなかみ町役場観光工課 ☎25-5017

④住宅リフォーム助成(持家祝金)制度創設しては

町内業者に発注した場合に工事費の一部を助成し、町内業者への発注を誘導する政策を実施する必要があります。地域経済活性化にも繋がり、町民にも喜ばれるこの制度創設の考えはあります。

(平成二十二年三月・六月定例会)

町内に住所登録をされている町民の方が、自宅の新築・改修工事・補修工事などを行う場合に、町内の建築関連業者に頼むと、その費用の一部を町が補助してくれる制度です。

平成二十四年一月以降に住宅部に着工する工事費二十万円以上の工事が対象で、工事費の一〇% (最高二十万円) が補助されます。

※詳しい条件は町商工会・役場観光工課にお問い合わせください。

インフォメーション

★2~3月のイベント情報★



昨年の雪像まつり (湯檜曾公園)

- 2月**
- 26^土 赤沢雪まつり (赤沢スキー場)
- 3月**
- 30^土~
4/8^日 たくみの里つるし雛まつり (旧新治こども園)
- 10^土 藤原むらおこしプロジェクト主催
第1回キャンドルナイト：入場無料
(宝台樹スキー場特設会場)
- 11^日 湯檜曾塾「雪像まつり」(湯檜曾公園)
- 17^土 全日本スノーシューインググランプリシリーズ
2012 みなかみ大会 (水上高原リゾート)
- 20^火 第12回みなかみ歩くスキーフェスティバル
(水上高原リゾート)

議会の動き

*平成23年11月～平成24年1月

※議会議員および議長が出席した行事

11月	1(火)	さいたま市誕生10周年記念式典(埼玉会館) 区長会との懇談会(月夜野改善センター) 情報交換会(猿ヶ京ホテル)
	3(木)	文化祭開会式(カルチャーセンター)
	4(金)	月夜野菊花展(カルチャーセンター) 月夜野俳歌壇(カルチャーセンター)
	5(土)	嘉應寺明男氏叙勲祝賀会(ペラヴィータ) 子ども歌舞伎(東京浅草寺)
	6(日)	郡議長会視察(～8、山形県) 農業まつり(水上) 風の音コンサート(カルチャーセンター)
	8(火)	香港・台湾説明会(～13)
	10(木)	利根郡議会議員親善ゴルフ大会(初穂) 震災派遣職員報告会(遊神館) グランドゴルフ大会(ホッケー場)
	11(金)	広域議員協議会(文化会館) 利根商議会(文化会館)
	12(土)	人権擁護講演会(カルチャーセンター)
	13(日)	農業まつり(新治) 湯原区防災訓練
	14(月)	過疎市町村定期総会(東京) 広域定例議員協議会(文化会館)
	15(火)	老連新治支部芸能大会(新治改善センター)
	16(水)	全国町村議会全国大会(東京NHKホール)
	20(日)	勤労者美術展表彰式(グリーンベル21)
21(月)	天神平安全祈願祭 ホテルポスターコンクール(公民館)	
22(火)	食味分析鑑定コンクール(川場)	
23(水)	利根沼田青少年柔剣道大会(利根商)	
28(月)	第7回みなかみ町議会11月臨時会 広域議会定例会(文化会館) 利根商議会(文化会館)	
12月	1(木)	議会運営委員会
	7(水)	第8回みなかみ町議会12月定例会 (開会日・一般質問) 議会だより編集特別委員会
	8(木)	第8回みなかみ町議会12月定例会(一般質問) 新治小キッズスポーツ教室
	9(金)	第8回みなかみ町議会12月定例会(各常任委員会)

12月	12(月)	第8回みなかみ町議会12月定例会 (各常任委員会、～13) 宝台樹スキー場安全祈願祭
	14(水)	第8回みなかみ町議会12月定例会(予備日、～15)
	16(金)	第8回みなかみ町議会12月定例会(閉会日)
	17(土)	今井三郎氏叙勲祝賀会(ペラヴィータ)
	22(木)	県議長会臨時理事会(市町村会館) 臨時総会(市町村会館)
	27(火)	議会だより編集特別委員会
28(水)	仕事納め	
1月	4(水)	さいたま市名刺交換会(浦和ロイヤルパインズ)
	5(木)	上毛新聞賀詞交歓会(マーキュリー) 県議会賀詞交換会(県庁) 沼田地区労賀詞交歓会(ペラヴィータ)
	6(金)	JA新年会(ティラン)
	8(日)	みなかみ町成人式(カルチャーセンター) 消防団出初め式(総合体育館)
	11(水)	沼田警察初点検 議会だより編集特別委員会
	12(木)	県遺族の会記念大会(ベシア文化ホール) 婦人会昼食会(太陽館)
	13(金)	県町村議長会理事会(市町村会館) 賀詞交歓会(遊神館)
	14(土)	中国聯合国際学院交流会(聚楽) 歯科医師会新年会(姫本)
	15(日)	県中学校スキー大会開会式(藤原中)
	16(月)	群馬県市町村トップセミナー(市町村会館)
	17(火)	定例議員協議会(文化会館) 県調査会(市町村会館)
	18(水)	議会だより編集特別委員会
	19(木)	利根沼田公衆衛生協会新年会(ペラヴィータ)
	20(金)	FMoze賀詞交歓会(ペラヴィータ)
21(土)	ふれあい交流会(カルチャーセンター)	
24(火)	厚生常任委員会視察研修(～25、静岡県)	
26(木)	商工会女性部新年会(本伝)	
28(土)	身障者連合会新年会(清野旅館) 体育協会新年会(ドブリーデン)	
29(日)	安澤武久叙勲祝賀会(ペラヴィータ)	
30(月)	県市町村議会議長交流会(群馬会館)	

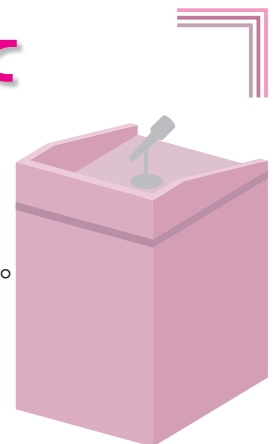
議会だより編集委員会

- ◆委員長 鈴木 勲
- ◆副委員長 阿部 賢一
- ◆委員 小林 洋
内海 敏久
中島 信義
林 一彦

議会を傍聴してみませんか？

◆3月の定例会は、
7～16日を予定しております。

—お問い合わせは— 議会事務局まで
☎25 - 5023(直通)





スキークラブのあゆみ

新治スキークラブ
会長 木内利夫 (東峰)



新治スキークラブは昭和三十三年に設立され、現会員数四十七名の、歴史あるクラブです。

昨年は、日本スキー発祥百周年にあたり、全国各地で記念事業が開催され、スキー界は大きな盛り上がりを見せました。

しかし、八〇年代のスキーブームを頂点に、曙の多様化と少子化によってスキー人口が減少しているといわれます。

このような環境の中、私たちスキークラブの役割は少なくありません。全日本スキー連盟では

「スキー指導者やスキークラブは、自分自身のために存在しているのではなく、社会や個人のニーズに因應するために存症している」であり、人々がスキーに求めている（実際にまだ気がついていないかもしれない）ニーズを充足させる。ワクワク、ドキドキさせる魅力やサービスを提供しなければならぬ。」としています。



小さなスキー場から大きな舞台へ：
(スキー教室／赤沢スキー場)



この精神の具現化のため、私たちの活動は、町営赤沢スキー場でのスキースクールの運営、千葉市（千葉村）のスキー教室への講師派遣、そしてスポーツ少年団の指導を柱として、成果をあげてきました。日本一小さな規模かと思われる赤沢スキー場を拠点にしながら、競技の部では全国中学、高校、そして国体や全日本選手権等で活躍している選手を多数輩出しています。基礎スキー部門では、延べ八〇〇余名の子供たちの指導を行い、ジュニア検定一級取得者も多数誕生しています。スクールや千葉村の生徒達には、生涯スポーツとしてスキーに親しんでもらえるよう丁寧に指導しています。

私たちのクラブは、これからもスキーを通じて自然に触れ合い、感動を共有し、ふるさとみなかみを大切に、スポーツの輪を広げていきたいと思っています。

ふるさとクイズ?

問題

「赤沢雪まつり」は、何月何日でしょうか?

- Ⓐ. 2/26 Ⓑ. 3/10 Ⓒ. 3/3

応募の
きまり

ハガキに住所・氏名・答えを記入して下記宛にご応募ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318
みなかみ町議会事務局 議会だより「ふるさとクイズ」係

締切：平成24年2月29日（当日消印有効）

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

★正解者の中から抽選で3名様にみなかみオリジナルグッズを進呈致します。ぜひご応募ください。